



## 災害時の相談業務に迅速に対応 長野県弁護士会と災害時支援協定締結

12月20日、長野県弁護士会と災害時における相談業務に関する協定を締結しました。市役所で行われた協定書の調印には、長野県弁護士会の中村威彦会長が出席しました。

協定は、災害発生時に茅野市災害対策本部からの要請に応じて被災者支援に関する相談の場を設置する内容となっています。

長野県弁護士会は、平成28年に県と同様の協定を締結していますが、災害時により迅速に対応するために自治体との協定締結も進めています。



## 子どもたちの研究や工夫の成果を表彰 第34回 研究・創意工夫展 表彰式

11月23日、茅野市の小中学生が夏休みなどに取り組んだ工作・絵画・研究作品をハヶ岳総合博物館で展示する「研究・創意工夫展」の優秀作品表彰式を同博物館で開催しました。

今年は、研究の部が65点、工作の部が150点、絵画の部が63点の計278点の応募がありました。各部門ごと、茅野市長賞、教育長賞、博物館長賞、審査員特別賞が選出されました。

どの作品もさまざまな工夫が施され、丁寧に制作された素晴らしい作品でした。



## 高齢者の見守り、高齢者福祉に役立ちたい 高齢者の見守り活動に関する協定締結

12月21日、生活協同組合パルシステム山梨と高齢者の見守り活動に関する協定を締結しました。協定書の調印が市役所で行われ、生活協同組合パルシステム山梨の梅原隆子理事長が出席しました。

協定は、同組合の職員が配送業務で契約先を訪れた際に、契約者の服装が乱れていたり、過度な注文が繰り返されているなどの異変を察知した場合、市などに通報する内容となっています。

同組合は、平成24年に山梨県北杜市と同様の協定を締結して以降、自治体との協定締結を進めています。



## ロコモとフレイルを予防しカラダを整える 介護予防のための機能改善体操

12月13日、介護予防普及啓発事業の講演会「介護予防のための機能改善体操」が茅野市役所で開催され、約50人が参加しました。

NPO法人いきいき・のびのび健康づくり協会理事の林部美代子さんが講師となり、移動するための能力が不足したり、衰えたりした状態「ロコモティブシンドローム」や加齢により心身が老い衰えた状態「フレイル」を予防するための「機能改善体操」を行いました。参加者は、空気を少し抜いたボールを使った体操などを通じて、体操前と体操後の体の違いを体感しました。